

メディアマート株式会社

(MediaMart Co., Ltd.)

会社名

メディアマート株式会社

URL

<https://mediamart.jp/>

業種

IT業

事業範囲

- システム開発、ネットワーク構築、システム保守全般
- コンピュータ・周辺機器に関する販売、
- マーケティング活動に関する代行業務全般
- 電気通信事業 届出番号A-23-12100
- 一般労働者派遣事業 派13-010954
- 有料職業紹介事業 13-コ-010821
- 古物営業に関する業務 第301000405914号
- 前各号に付随する一切の事業

お客様のニーズ

- 音声品質とセキュリティを担保する閉域ネットワーク
- 高コストパフォーマンス
- 柔軟なチャネルの増減



メディアマート株式会社
クラウド事業部 クラウド営業部 部長
小野 民男氏

クラウド型PBX「V-SQUARE」の安定稼働のため、高品質・高信頼性のColt SIP Trunkingを活用しています。お客様の働き方改革実現をサポートする効率的なコミュニケーションツールのさらなる提供、運用に向け、Coltとはさらにパートナーシップを強化していきたいと思っております。



ソリューション

メディアマート株式会社は、クラウド型PBX「V-SQUARE」のインフラとして高品質なColt SIP Trunkingを採用

課題

メディアマート株式会社は、人と人との「コミュニケーション」を大切に、「最適なITサービス」を創造し社会に貢献する、という経営理念のもと、システム開発やネットワーク構築、システム保守といった多岐にわたるサービスを提供しているITソリューション企業だ。

中でも、同社の提供するクラウド型PBXであるV-SQUAREは、クラウド創世記の2008年頃、リーマンショック以降に、IP-PBX（構内交換機）をクラウドソリューションとして月額提供する新しい電話サービスとして市場の先駆けとなった。

V-SQUAREを導入することで、従来のオンプレミス型PBXのようにPBX機器を購入し、資産として管理・保守する必要がなくなり、電話サービス・PBX機器などの初期導入コストをはじめとする設備投資を大幅に削減できる。運用管理やシステム維持管理などのリソースを低減し常に最新の機能を利用できるため、基幹事業に集中できるというメリットもある。

また、クラウド型PBXはスマートフォンやタブレット端末を内線

化することで場所にとらわれないワークスタイルを実現できる上、国内外との通話も内線電話として使用できるため、社内コミュニケーションにも非常に高い費用対効果を発揮する。一方で、従来のV-SQUAREはゲートウェイを介したISDN/PRI接続でサービスを提供していたが、構成が複雑なことが悩みだった。ネットワーク構成をシンプルにすることで、より競争力のある価格でのサービス提供を実現するため、PBXサーバーへ回線を直取できるSIP Trunkingを提供可能な通信事業者を探していた。





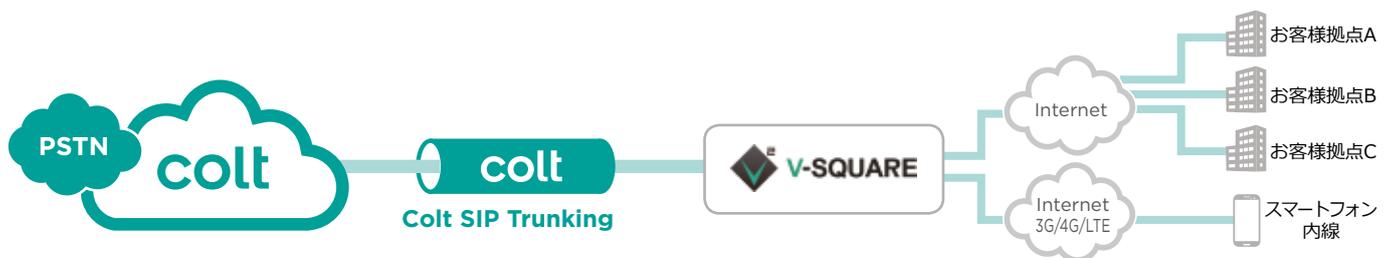
Coltをお選びいただいた理由

同社はV-SQUAREとPSTNを接続するため、品質とコストの両面でメリットのある音声回線を探す必要があった。品質においてはColt SIP Trunkingは閉域網で提供される音声サービスであり、インターネットよりも高い音声品質と安定性を実現できるため、同社が求める条件を満たしていた。コストの観点でも、Colt SIP Trunkingの電話通信費は秒課金方式などユーザーの利用シーンに合わせて柔軟な料金体系の提供が可能のため、ユーザーの需要にあわせて非常に高いコストメリットを生み出すことができる。「V-SQUAREの安定稼働には、高いセキュリティと音声品質を担保できる専用

線での接続は必須でした」と小野氏は振り返る。

また、クラウド型PBXの最大の特長として、オンプレミス型PBXのように物理的な資産を維持する必要がないため、オフィス移転や組織変更に伴う突発的な事業規模の変化や、災害発生時などにも設置工事無しですぐに利用、拡張が可能であり、必要な機能を自由に選択できる点が挙げられる。「Colt SIP Trunkingはユーザーの要望に合わせて柔軟にチャンネル数の増減が可能であり、クラウド型PBXの持つ強みを最大限に活かすことができる点も高く評価しています」と小野氏は付け加えた。

接続イメージ図



■今後の展望

V-SQUAREを活用することで、外出時や在宅勤務の場合でも事業所と同じ番号で発着信、内線通話や転送が可能な他、チャットやWeb会議等のユニファイドコミュニケーション機能により、場所を問わない効率的な業務が可能となる。

「在宅・モバイルワークの推進など、社会全体が働き方改革の実現に向けて動き出しています。今後さらにモバイル化の傾向は進み、それに伴いPBXのクラウド移行も加速していくと確信しています。私たちはお客様の働き方改革の実現に向けて、『最適なITサービス』の創造に取り組みます。Coltには今後も高品質の音声ネットワークにより、V-SQUAREの安定したサービス稼働を支えて頂きたいと思います」と小野氏は強調する。同社は、V-SQUAREがよりユーザーフレンドリーなサービスとなるようさらなる品質向上に取り組んでいる。今後はチャット

ボットとの連携なども視野に入れ、ホテルやコールセンター向けのスマートソリューションとして機能拡張も図っていく。さらに、V-SQUAREのユーザーは社用、個人用を問わずスマートフォンやタブレットなどのデバイスから050番号を利用して発信できる。「Coltは050番号を提供可能な回線事業者であるため、今後はインフラの増強だけでなく、モバイル連携での協業を深化していきたいと考えています」と小野氏は語った。



- Website www.colt.net/ja
- Twitter [@Colt_Asia_JP](https://twitter.com/Colt_Asia_JP)
- YouTube [Colt Technology Services - Asia](#)

詳細はこちらからお問い合わせください。
www.colt.net/ja/contact

